

## 令和4年4月 文書質問及び回答

- 1 質問者 春日隆司議員  
2 質問事項 適切な人事管理について

質問の内容・要旨	回答
<p>職員の人事は町長の専権事項であります が、適切な人事管理については、行政サービスの観点から、本来のチェック機能の一つであると認識のもとで質問します。</p> <p>下川町が直面している政策課題を解決し、町民のより良い暮らしをつくるため、職員一人ひとりの持てる力を最大限発揮できるよう適材適所が求められるとともに、意欲を高く維持し続ける、モチベーションマネジメント(高い動機や意欲付けを持って取り組めるように行う施策や管理)が求められ、適切な人事管理は極めて重要であり、責任も重いものがあります。また、働き方改革によるワークライフバランスの実現も求められています。</p> <p>近年、外的要因による中途退職者の増加が見られるとのことですが、内的要因(内定動機づけ)の存在にも目を向け、人事管理を行っていくことが、緊要であります。そこで、</p> <p>① この度の人事管理(内示)において、適切な管理が行われていたのでしょうか。</p> <p>② 女性活躍の機会が確保されていますか。</p> <p>③ 定時退庁日が設定されていると思いますが、適切な運営がなされ、実行されていますか。</p> <p>④ R3 年度の時間外勤務の最大時間はどの位でしょうか。 (各課、病院、あけぼの園、やまびこ学園等毎)</p> <p>⑤ 有給休暇の取得状況(率)はどうなっていますか。</p> <p>⑥ 業務が多様・多忙化する中で、職員の業務が増大し続けていることへの対策は講じられていますか。</p> <p>⑦ 人事にあたり職員の希望聞き取りは継続されているのでしょうか。</p>	<p>① 公務員は、公正かつ誠実に職務を遂行し、適時適切な行政サービスを提供することが求められています。職員は、定期的に他の業務への異動を伴いますが、役場全体の業務内容に触れ、経験を積み幅広い視点で行政サービスを提供するうえで欠かせないものと考えており、職務経験や年齢など総合的に判断し行っています。</p> <p>② 多様で柔軟な働き方の選択肢を増やし、女性が働きやすい環境を整えることが求められており、休暇制度や福利厚生制度の改善を行うとともに、職員の職務経験などを総合的に判断し、管理職への登用や女性職員が活躍できる職場づくりを進めています。</p> <p>③ 定時退庁日は、毎月第1水曜日として設定しておりましたが、見直しを行い、現在は、業務の進捗の把握と必要に応じた時間外勤務の事前命令を徹底することにより定時退庁の対応に努めています。</p> <p>④ 令和3年度の各所属別時間外勤務の1か月最大時間は次のとおりです。 総務課：27時間、政策推進課：20時間、 農林課：37時間、税務住民課：67時間、 保健福祉課：52時間、建設水道課：4時間、 教育課：76時間、病院：40時間、 あけぼの園：51時間、やまびこ学園：29時間</p> <p>⑤ 令和2年に取得した年次有給休暇の平均使用日数は、10.3日であり、取得率は、26.9%となっています。</p> <p>⑥ 福祉、医療職場などの専門職の採用や退職補充により職員の確保を進めるほか、日頃から事務事業の改善や業務の効率化を図るなど多様化する業務に対応しています。 また、本年度から自治体におけるDX(デジタル・トランスフォーメーション)推進に取り組み、業務の効率化についても更なる改善を図ってまいります。</p> <p>⑦ 人事評価の実施に合わせ、自己申告書の提出ができるようにしています。</p>